



医療法人ピーアイエー

ナカムラ病院

介護老人保健施設

まいえ

グループホーム

つばい

特別養護老人ホーム

陽光の家

通所介護事業所

訪問介護事業所

居宅介護支援事業所



社会福祉法人双樹会

C&C コミュニケーション

第64号

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1 TEL(082)923-8333(代)
ホームページ <http://www.pia-gr.or.jp/>

院長就任の挨拶



ためには、今まで全くなかった職業である介護支援専門員養成する必要がありました。介護指導専門員研修立ち上げの時医師会副会長の高杉敬久先生のもと指導員として一緒に勉強させていただきました。

平成二十二年四月一日よりナカムラ病院の院長に就任致しました。昭和六十二年広島大学医学部医学科を卒業。その後県立広島病院、国立療養所賀茂病院、吉田総合病院、広島大学病院、加計町立病院、平成十五年四月より竹原病院院長と地域医療に従事してまいりました。ナカムラ病院は長年地域の高齢者医療に貢献している病院であり責任の重さを痛感しております。私が高齢者精神医療に関ったのは、国立療養所賀茂病院勤務時でした。当時社会状況の変化に伴う高齢者の急激な増加に伴い老人性痴呆疾患を呈する方々の処遇が大きな社会問題になってきていました。そのため老人性痴呆疾患の診れる医者や看護スタッフを増やしていく必要があります。平成二年度より老人性痴呆対策事業を行うこととなり私も手伝いをさせていただきました。当時は認知症の患者さまをどう介護していけばい

いのかわかりませんでした。説得より納得、患者さまのペースにあわせる、患者さまの言動を受容し理解するなど認知症ケアの原則は医療者や介護職の間でもあまり認知されていませんでした。平成九年加計町国民保険病院で赴任してからは、痴呆疾患センターとして、物忘れ外来や入院治療、さらに電子メールによる相談を行ったりしていました。また認知症家族会にも参加いたしました。会のメンバーはすでに認知症の家族を看取った方々でした。認知症への周囲の理解は十分ではなく、家族だけで大変な思いをして見て来られた方々でした。会の方々は戦友と言った感じでした。自分達のように苦労しないように地域で認知症の啓発活動などを行っておられました。平成二十二年より高齢者の介護を家族に頼るのではなく社会全体で見ていると介護保険が制定されました。介護保険を成功させる

そして今年四月で介護保険十年となりました。県内で介護サービスを利用してはいる人は十万人と十年間で二倍以上に増えました。サービスも多様化し、私が医者になつたころとは高齢者医療福祉を取り巻く環境も大きく変わってまいりました。しかし介護保険料、介護報酬の低さ、慢性の人手不足、施設入所待機者増大、思うようにサービスが利用できないなど介護の問題や認知症の早期診断、行動・心理症状、身体合併など医療問題がまだまだ山積しております。

今後も厳しい状況が続くと思いますが、高齢者コミュニティ構築をビジョンに地域社会、高齢者のニーズにきめ細かに対応できるように病院職員一丸となって努力していく所存ですので、何卒よろしくお願いたします。

ナカムラ病院

院長 塚野 健



拡大版

院内研修会 (平成22年1月19日開催)

「摂食嚥下を考える～“食べたい”を支えるチームアプローチ～」を終えて

今回の研修会では、昨年の広島赤十字看護大学の山根由起子先生(摂食嚥下認定看護師)による摂食嚥下研修会に引き続き、多くのスタッフの皆さんのご参加をいただきました。院長先生をはじめ諸先生方のご理解のもと、毎週火曜日にビデオ嚥下造影(VF)検査を実施させていただいており、昨年からは毎週火曜日午後言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士、そして私の十二名で嚥下勉強会を開催しています。

スタッフの皆さんに、摂食嚥下障害を疑う目を養っていただきたく、摂食嚥下機能の基礎的知識に加えて、日常や食事時の観察ポイントや、言語聴覚士・歯科衛生士

が実施している摂食嚥下障害の代表的なスクリーニング検査法やVF検査などの詳細な評価方法をご紹介します。また、摂食嚥下障害を有する患者さまに対して、我々はもちろん、病棟スタッフの皆さんのご協力のもとで取り組んだりハビリテーションにより症状改善を認め、学会発表させていただいた内容をいくつかご紹介させていただきました。さらに、調査などでご協力いただいた舌接触補助装置に関する厚生労働省科研プロジェクトや、要介護高齢者向けのパンであるタカキベーカー「らくらく食パン」(本年二月発売開始)の開発についてご紹介させていただきました。今後もますます患者さまのQOL向上のお役に立てるよう、チーム一丸で努めていくつもりです(摂食嚥下にご関心のあるスタッフの皆さんの嚥下勉強会へのご参加、いつでも大歓迎です)。

最後になりましたが、日頃からご理解ご協力をいただきます院長先生をはじめとして、諸先生方、スタッフの皆さん・事務の皆さんに、この場をかりて厚く御礼申し上げます。

歯科医師 吉川 峰加

快適になりました

A棟 省エネ改修工事完了

このたび医療法人ピーアイエーは、国土交通省住宅局住宅生産課が公募した「平成二十一年度住宅・建築物省エネ改修推進事業」の補助事業に認定され、設備改修を完了しました。

この補助事業は、既存の住宅および住宅以外のオフィスビル等の建築物の改修にあたり、一定の要件を満たし認定されれば、国から建設工事などに係る費用の三分の一以内が補助されます。

このたび着手したのは、介護老人保健施設まいえ、ナカムラ病院の一部病棟、厨房・食堂などを含むA棟建物(平成五年六月竣工)です。

工事期間、省エネ改修工事の概要は表のとおりです。

本工事により建物全体のエネルギー消費量は、改修前に比べ、概ね10%以上削減される見通しです。二酸化炭素排出を減らして、地球温暖化の防止に貢献するとともに、利用者さまの快適な療養生活につながることを期待しています。

医療法人ピーアイエー

管理課長 中田 英雄

■省エネ改修工事の概要

改修項目	改修内容
建物全体 冷暖房機器更新	高効率ビル用マルチへ更新 室内機72台 室外機32台
建物全体 照明器具取り替え	高効率LED照明へ 取り替え(400個)
病室・療養室 窓ガラス取り替え	複層ガラスへ 取り替え(320枚)
5階天井裏 断熱材敷き詰め	面積 1,247㎡
2階一部床下 発泡断熱材吹き付け	面積 28㎡

工事期間 平成21年10月～平成22年1月



▶新しい室外機を設置中

◀LED照明へ取り替え中

工事期間中は、夜間の騒音、交通規制・駐車規制で多くの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

新入職員15名に聞きました

あなたのストレス解消法は何ですか？



西林 昭子
[B1病棟看護職]
食べて、寝ること



佐藤太一郎
[B1病棟介護職]
体を動かす、瞑想



山口 雅代
[B3病棟介護職]
休みの日は引きこもり！



赤星 美幸
[B4病棟看護職]
映画を観る



神田 千穂
[B4病棟介護職]
ビーズで小物を作る



森川 好彦
[B5病棟看護職]
走る



花岡賢治郎
[B5病棟介護職]
嫁の手伝いをし、機嫌をとり、
パチンコへ行く



河上 雄介
[B6病棟介護職]
おいしい物を食べる



平 和子
[B6病棟介護職]
体をしっかり動かして汗をだす



梶原 裕明
[B7病棟看護職]
映画を観る



高野 祥嗣
[B7病棟介護職]
気の向くままにドライブ



田中 顕夫
[A3病棟看護職]
スキー



森脇 康貴
[A3病棟介護職]
パチンコ



山根 隆一
[陽光の家介護職]
サッカー



岡本 仁美
[陽光の家介護職]
ドライブ

平成21年度 院内研修報告

研修委員会では毎年さまざまな院内研修を企画しています。ここでは昨年度行った院内研修をご報告致します。

5月	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報保護について ● 第17回日本慢性期医療協会 全国大会リハーサル ● 介護保険について ● 口腔機能維持管理加算について 	9月	<ul style="list-style-type: none"> ● 輸液について ● 施設内感染・安全衛生について ● 食事について ● 患者さんとの接し方について ● ケアプランについて ● ストレスとどう付き合うか
6月	<ul style="list-style-type: none"> ● 救急蘇生について ● モニターのアラームと安全管理について ● 腰痛防止体操① 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ● 摂食・嚥下障害が認められる患者さまへのよりよい援助を目指して
7月	<ul style="list-style-type: none"> ● 第20回全国老人保健施設大会リハーサル ● うがいについて ● 褥瘡について① ● 看護記録の記載要領について ● トリアージについて 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ● 接遇研修
8月	<ul style="list-style-type: none"> ● 第17回日本慢性期医療協会全国大会報告会 ● 患者さまと向き合うために ● 第20回全国老人保健施設大会報告会 ● 交通安全講習会 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ● パーソンセンタードケアについて ● 褥瘡について② ● 摂食・嚥下を考える ～食べたいを支えるチームアプローチ～ ● クッションの使い方について
		2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 腰痛防止体操② ● 認知機能検査について
		3月	<ul style="list-style-type: none"> ● 外用薬について

※ 上記以外にも「インシデント検討会」「NST研修」「院外研修報告会」「研究発表」「症例検討会」「考課者研修」を定期的に行っています

陽光の家通信

【個別レクリエーション】

今回は、デイサービスでの個別レクリエーションの活動について、ご紹介させていただきます。

当事業所では、午前中は個別のレクリエーション活動の時間になっています。ちぎれ絵・ぬり絵・折り紙・書道・ペン習字・脳トレ・手芸など、趣味特技を活かした活動の時間になっています。

当初は、「私はぬり絵はやったことがないから」、「手が震えるから」と消極的だったり、抵抗があったりする方もいらつしやいました。しかし活動をすすめるにつれ、

作品活動について職員や利用者さま同士で相談されたり、各活動でのグループができていき、仲間意識が出てきたりもしました。今では、大作を次々に完成され、思わぬ才能を発揮される方もいらつしやいます。個人の作品集ができるくらいになりました。

また、百歳になる方は長年、脳トレの計算ドリルを毎回され、自宅にも持ち帰って頑張つていらつしやいます。

今後はメニューを充実し、興味、意欲、生きがいの持てるデイサー



▲こちらの作品は、個別レクリエーションの活動で完成したぬり絵です。

ビスを目指していきたいと思えます。

陽光の家通所介護事業所
相談員 松井 誠

つばいこぼれ話

役割と生きがいの巻



ご利用者の皆さまには、表情が輝き活き活きと行動される時があります。朝の掃除のモップがけ、毎食後の食器洗いや食器拭き、昼食作り、洗濯物たたみなど昔とつた杵柄と言わんばかりに慣れた手つきでこなされます。

掃除が始まるのを待ちきれず自らモップを取りに行かれる方、「こ

グループホーム つばい
介護職 川上 眞由美

れは私の仕事、これをしないと落ち着かない。」と率先して食器洗いをされる方、習字が得意な方は、ご自分が今までに書かれた作品を、皆さんのお手本にと持って来られます。職員はいつも心からのお礼を申し上げ、皆さまは感謝されることで自分が役に立っていると意識され、それが生きがいに繋がってきます。

スタツフインタビュー

今号より各部署責任者へのインタビューを、シリーズで毎月お届けします。今回は三浦由紀子看護部長です。



Q. 今の職業に就いたきっかけを教えてください。

A. 資格を取り、長く続けられる専門職に就きたいと考えていました。社会的に自立した女性になりたいという思いもありましたね。

Q. 仕事にやりがいを感じるのとはどのような時ですか？

A. 新しい取り組みや課題に臨み、苦労してやり遂げた時の達成感、充実感です。また結果が評価されると、次もまた頑張ろうと思えます。

Q. 今の仕事をしていてよかったと思うことは何ですか？

A. 長く続けていると色々な方とたくさんのお会いがあります。新しい経験をし、視野が広がることで人として成長させてもらっています。

Q. 今一番楽しみなことは？

A. 二月に四人目の孫が誕生しました。孫たちの天使のような笑顔を見ることです。

Q. 今後、挑戦してみたいことはありますか？

A. 退職後の夢ですが、高齢者のピアノ教室、フタダンス、パン教室、絵手紙などなことです。

ありがとうございます。

第1弾

快護の匠



〔タイトル変更の由来について〕

高齢者の方々やご家族の方々が、在宅に限らず住み慣れた地域で快適に生活でき、「介護」から「快護」になるようにお手伝いさせていただきたいと考え、今まで連載していた『在宅介護の助っ人』から『快護の匠』へと名称を変更しました。

～介護予防のための生活機能維持向上事業の紹介～

広島市では、65歳以上の方を対象に、介護予防のための「生活機能維持向上事業」を実施しています。「生活機能維持向上事業の紹介」を今回の匠、城山、五日市観音地域包括支援センターの社会福祉士、吉田隆宏さんにお聞きしました。

●事業の目的は…

「歩く」「食べる」などの生活機能が低下している高齢者の方々に対して、体操や口腔ケアなどの事業をご利用していただくことで、要介護状態になることを予防することです。

●対象者は…

65歳以上で、要支援・要介護認定を受けておられない方で、健診(特定健診・後期高齢者健診・被爆者健診等)時に「生活機能評価」を受け、基本チェックリストなどを行ない、「介護予防事業が望ましい」と判断された方が対象者となります。

●事業の内容は…

「転倒予防事業」「低栄養事業」「口腔ケア事業」「いきいき活動支援事業」「いきいき活動支援訪問事業」の5事業あります。期間は、3ヶ月で7回・13回(いきいき活動支援事業は通年)です。

●実施施設は…

お近くにある介護保険施設やデイサービスやトレーニングジム(口腔ケア事業は、歯科医院でも受けられます)で開催しています。

●料金は…

無料(一部負担あり、送迎等)
参加された方々からは、「健康回復のきっかけとなった」などのご感想をいただいております。

お申込み・お問い合わせは、担当の地域包括支援センターへお尋ねください。

基本チェックリストを行ない、下記のいずれかに該当する方は、担当の地域包括支援センターへご相談ください。

- ☐1～20のうち、色つき部分が10個以上該当する場合
- ☐6～10のうち、色つき部分が3個以上該当する場合
- ☐11～12の2項目全てに該当する場合
- ☐13～15のうち、色つき部分が2個以上該当する場合

(基本チェックリスト)

1	バスや電車で1人で外出していますか	0.はい	1.いいえ
2	日用品の買物をしていますか	0.はい	1.いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	0.はい	1.いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	0.はい	1.いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	0.はい	1.いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0.はい	1.いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0.はい	1.いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	0.はい	1.いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	1.はい	0.いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	1.はい	0.いいえ
11	6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1.はい	0.いいえ
12	身長()cm 体重()kg ⇒ BMI() *(注)参照		
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1.はい	0.いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1.はい	0.いいえ
15	口の渇きが気になりますか	1.はい	0.いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	0.はい	1.いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1.はい	0.いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	1.はい	0.いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0.はい	1.いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1.はい	0.いいえ
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1.はい	0.いいえ
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1.はい	0.いいえ
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1.はい	0.いいえ
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	1.はい	0.いいえ
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	1.はい	0.いいえ

(注)BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)が18.5未満の場合が1点とする。

介護 ワンポイント アドバイス 13

Nursing One Point Advice

～腰痛予防～

以前、介護をされる際に腰を痛めないためのコツをいくつかご紹介しましたが、今回からは腰痛を予防するための体操をご紹介していきたいと思ひます

体操を行う前の注意点

すでに腰痛のある方や治療中の方は、腰痛の種類によっては体操が逆効果となる場合がありますので、必ず医師の指示に従ってください。

体操を行う際に気をつけたいこと

1. 息を止めない

血圧が上がって危険です。腹式呼吸をゆっくり行うことで、身体の緊張がほぐれます。

2. 反動をつけずにゆっくり行う

勢いよく行くと、かえって筋肉を痛めてしまいます。

3. 痛みの出ない範囲で行う

痛みが出るほどすると、かえって筋肉が縮こまってしまう。

4. 反復して行う

数回繰り返すことで、より筋肉がほぐれます。

5. 少しずつでも、毎日続けていく

身体を柔らかくすることも力をつけることも、個人差はありますが、年齢は関係ありません。「継続は力なり」です。

以上のことを踏まえた上で、次回から実際に体操をご紹介していきたいと思ひます。

ナカムラ病院 リハビリテーション科
理学療法士 陰浦 舞子



今回は、2月20日の全体行事でマリンバとビオラの演奏を披露して下さった『ローズウッド』の酒井洋子さまにお話を伺いました。

マリンバとヴィオラの演奏、楽しんでいただけましたでしょうか。バイオリンをひとまわり大きくしたようなヴィオラも、木の板がたくさん並んで金属のパイプがついているマリンバも、みなさまにはなじみのうすい楽器だったかもしれませんね。しつとりと落ち着いた音色のヴィオラや、明るくはずむような音色のマリンバが、私たちは大好きなのです。未熟な演奏ですが、みなさまからの「楽しかったよ」という声に励まされて、これからもがんばっていかうと思ひます。そして、いつの日

か「上手になったね」と言ってもらえることを願っています。



ご意見箱について

ご意見箱をご存じですか？ナカムラ病院・まいえ・陽光の家ではご意見箱を左記の場所に設置しております。ご意見・ご要望・ご質問等を記入していただき、返答を各フロアに掲示しております。

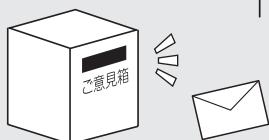
皆さまからのご意見をもとに、より快適な入院・入所生活を送っていただけようサービスの向上に努めますので、どしどしご意見等をお寄せ下さい！

ナカムラ病院

医療福祉相談員 西本 起子

【ご意見箱設置場所】

- ナカムラ病院
- ロビーエレベーター前
- B2 病棟エレベーター前
- リフレクシユコーナー
- A3 病棟入口
- まいえ
- ロビー公衆電話横
- まいえ2 入口
- 陽光の家
- 1F エレベーター前





▲甘酒の良い匂いがしてきます

三月は『ひな祭り』を行いました。当日の午前中には、患者さま数名と一緒に甘酒作りを行いました。酒粕に水を加えながら、すり鉢ですってペースト状にし、鍋に水を煮立たせて酒粕と砂糖を加えて作るというシンプルなものですが、昔話を伺いながら、楽しそうに作業をされていました。甘酒を作り終わると、テーブルに飾る花を生けていただき、あとは午後か

ら。本番を待つのみとなりました。午後からのひな祭りでは、最初にひな祭りの由来をお話させていただきました。全員でひな祭りの歌や、春に関する歌を歌いました。そして皆さまに子ども時代のひな祭りの思い出をお聞きし、それぞれの楽しい過ごし方を、嬉しそうにお話していただきました。甘酒とひな



▲「懐かしい味がするね」

らの本番を待つのみとなりました。午後からのひな祭りでは、最初にひな祭りの由来をお話させていただきました。全員でひな祭りの歌や、春に関する歌を歌いました。そして皆さまに子ども時代のひな祭りの思い出をお聞きし、それぞれの楽しい過ごし方を、嬉しそうにお話していただきました。甘酒とひな

ナカムラ病院

B5病棟 岸本 徳久

行事ダイジェスト

1月

- 絵馬奉納 (まいえ1)
- 料理教室～ぜんざい作り～ (まいえ1)
- 初詣 (リハビリ)
- 書き初めとおしるこ (B5)
- 昼食バイキング (まいえ1・まいえ2)
- 新春お茶会 (にぎや家)
- 運営推進会議 (つばい)
- とうふ白玉入りぜんざい作り&新春カルタとり大会 (まいえ2)
- お茶会 (B6)
- 和太鼓演奏会&ぜんざい作り (B7)
- 互礼会 (陽光の家)

2月

- 節分豆まき (A3・B6・まいえ1)
- 節分ゲーム大会 (にぎや家)
- 節分・お誕生日会 (つばい)
- ハーモニカ演奏会 (A3・にぎや家)
- 昼食バイキング～ぶりの解体ショー～ (まいえ2)
- ケーキバイキング (B7)
- 外食「サンリブ」&お誕生日会 (つばい)
- 料理教室～お好み焼き～ (まいえ1)
- フラダンス (B1)
- マリンバとピアノの演奏とコールサルビアによるコーラス (全体行事)

3月

- ハーモニカ演奏会 (A3・B7)
- 料理教室～甘酒作り～ (まいえ1)
- ひなまつり (B5・B6・まいえ2・つばい)
- ひな祭り 寿司作り (にぎや家)
- 演奏会 (リハビリ)
- ちらし寿司作り (リハビリ)
- 運営推進会議 (つばい)
- 昼食バイキング (まいえ2)
- もちつき (陽光の家)
- 昼食バイキング (まいえ2)
- 院内喫茶 (まいえ2)
- フルーツバイキング (まいえ1)
- いこい・つどい家族交流鍋大会 (陽光の家)
- ふれあい・ほほえみ家族交流お好み焼大会、家族会役員会 (陽光の家)



平成22年

6月下旬

8月下旬

今後の予定

※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	7月初旬▶8月下旬 日本書教育連盟 広島支部展
第二展示コーナー	6月下旬▶8月下旬 広島市立美鈴が丘高等学校 作品展

ギャラリーで作品展をしてみませんか

病院内の美術ギャラリーで患者さまや地域の皆さまに喜んでいただける美術作品展の事業をすすめております。

「自分の描いた作品や写真などを患者さまのために…」と思われる方は美術ボランティア作家として、この企画に参加ください。

● ギャラリー使用料	無料
● 作品展示・撤去	原則使用者負担
● テレビなどへの案内・チラシ制作費	当方負担

ギャラリー顧問 赤木 博典

詳細は ▶▶▶ TEL.082-923-8333 (担当・中田)

第一展示コーナー

- ポエムピクチャーアーティスト・MIKAKO 「心の季節」展
- アトリエ・ビュール作品展 ~パソコンで描く絵画展~
- くわはら ゆみ作品展 ~パソコンで描くイラスト展~
- 鈴木政夫 石彫・油彩作品展
- シャガール・複製版画展 -イスラエル十二部族-
- -複製画による-いわさきちひろの世界
- -アトリエREIレイ ちいさなアーティスト展 -ケーキいっぱい-
- 和風と和風ランプとのコラボレーション -川元光義と佐伯益男の二人展-
- 絵画と蔓あそび ~大江清治・景子 二人展~
- ピーアイイー いけ花愛好会 花展
- アートセラピー in ナカムラ病院
- 沖田 武 写真展 -西日本の野鳥たち-
- -美と音の響演- 上野真樹・木版画とヴァイオリンの世界 賛助 木工・斎藤 徹/共演 ピアノ・吉野 妙 (平成21年6月13日)
- 日本書教育連盟 広島支部展
- 藤美会&高藤教室 元気はつまつ作品展 ~描いたり&作ったり~
- 彩紅会 -パステルで描く動物たち-
- 今岡俊男 -趣味の作品展-

第二展示コーナー

- フォトグラフアー・KODA 「ミニチュアに見える風景写真」展
- 納涼-団扇・土鈴展
- 手織適塾SAORI広島 さをり織り展
- 廿日市西高等学校 写真部 写真展 -さわやかな世界-
- 山本志帆 日本画展 -WORKS-
- 広島市立五日市観音中学校 -親・子・師- 展
- 熊野高校の「鉛筆画」展
- 広島県立五日市高等学校 美術・書道展
- 広島市立大学芸術学部 学生有志作品展
- 鈴峯女子中・高等学校 美術部作品展

第一・第二展示コーナー合同

- ~病院に彩りと癒しを~ 山田房江・川堀玲子 二人展
- 武永横雄・川堀耕平 師弟展 -武永横雄 没後13周年記念-
- リハビリ部門主催 ~今を生きる作品たち~ ナカムラ病院の患者さまや併設施設の利用者さまの作品展
- 新春恒例 カレンダー展

PIAギャラリー 近年の作品展のご紹介

PIAギャラリーでは平成十三年より、作品の展示を行ってきました。観覧に来られた方からは、「癒されました」「元気をもらいました」とのお声をいただいております。今回は平成十九年から現在までの展示内容を振り返ってみたいと思います。今後もお近くにお越しの際には是非ギャラリーにお立ち寄りいただければと思います。

祝! 合格

働きながら勉強し、見事に資格を取った職員の方々です。おめでとうございます。

- 【看護師】 橋本 剛 中村真由美
- 【准看護師】 日野 歩 秋元 雅宜 影戸 照美
- 【介護福祉士】 村上 通 一田 裕之 藏本美津恵 入江 玲子 山森百合江 芳川 恵子 掛川 育里 板谷 真弓 安里月地陽
- 【介護支援専門員】 古田 広子 木本 悠香 梅本 直子 久枝 尚子
- 【社会福祉士】 澤村 秀一

理事長あいさつ

一面でご覧いただきましたように、塚野健先生に院長をお願いしました。

今後私は、医療法人ピーアイイー、社会福祉法人双樹会の理事長職に専念致しますのでよろしく御願い致します。

理事長 中村 英雄

編集後記

新年度がスタートしました！今年も昨年よりも花粉の飛散量が少なかったそうです。花粉症をお持ちの方もいつもより春が楽しめたでしょうか。